

SENDAI  
INTERNATIONAL  
MUSIC  
COMPETITION  
for Violin & Piano



仙台国際音楽コンクールニュース

# コンチェルト Concerto



第8回仙台国際音楽コンクール

ヴァイオリン部門：2022年5月21日(土)～6月5日(日)

ピアノ部門：2022年6月11日(土)～6月26日(日)

Vol.8-6

(2022.6.16 第8回コンクール関連 第6号)

## コンクール出場者の皆さんに聞きました



ピアノ部門編

- ①仙台国際音楽コンクールに出場を決めた理由
- ②好きな演奏家 ③自己PR

### 09 チョン・ジョンファンさん

韓国 1994年生まれ



- ①有名な国際コンクールなので、自分の演奏経験を高めるために参加しました。
- ②ウラディーミル・ホロヴィッツ
- ③私は難しい哲学的な考えより、単純に私たちすべての人々が音楽を通じて感動を受け幸せになるそんな世の中になればと思います。

### 19 イ・セボムさん

韓国 1996年生まれ



- ①コンクールを通して、自分の演奏をもっとより多くの方々に聴いてもらい、色々な方々と繋がりをもち、活動の幅を広げたかったからです。
- ②アルトウーロ・ベネデッティ・ミケランジェリ、ヴィルヘルム・ケンプ、マレイ・ペライア、アリシア・デ・ラローチャなど、たくさんいます。
- ③韓国から来たイ・セボムです。現在はドイツのベルリンで勉強しています。よろしくお願ひいたします。

### 15 キム・セヒヨンさん

韓国 2007年生まれ



- ①美しい音楽を世界中の人々と共有する機会として、仙台国際音楽コンクールに出場することにしました。
- ②好きな演奏家はクリスチャン・ツィメルマン、ダニール・トリフオノフ、ラドウ・ルブーです。
- ③音楽は時代や場所を超えるもので、作曲家・曲・聴衆との間に人間的な繋がりを築くことが私の目標であり責任です。そんな繋がりが作れたら、どんな曲を弾いても皆様に喜んでもらえると思っています。

### 28 小野寺 拓真さん

日本 2005年生まれ



- ①課題曲にコンチェルトが据えられていることに興味をそそられたから。多角的に勉強の視野を広げるチャンスになると考えました。
- ②ダニール・トリフオノフ、ユージヤ・ワン、アレクサンダー・ロマノフスキ、アルメン・ババハニアン。
- ③仙台国際音楽コンクールに出場が決まった時の光栄な気持ちと嬉しい高揚感を忘れられません。「もう一度聴いてみたい」と思っていただけるよう全力で演奏します。

### 29 太田 糸音さん

日本 2000年生まれ



- ①これまで何度か演奏で訪れた仙台の街がとても好きだったことと、課題が魅力的だったからです。

- ②マルタ・アルゲリッチ。私にとって小さい頃からずっと憧れの女神のような存在です。

- ③日本の太田糸音です。この仙台の地で皆さんに演奏を聴いていただけたこと、すごく楽しみにしていました。皆さまからのあたたかいサポートのもと、私も楽しんで演奏します！